



# 八 剣 山 通 信

第 2 3 号

八 剣 山 発 見 隊

2004年 4 月 2 6 日 発行

## 4月25日(日) 「桜の苗木植樹」を実施しました。

### 【行事の概要】

4月も下旬となり、少しずつ樹木に緑が見られ始めるとともに、野山にはいろいろな色の花が咲き始めてきました。

今回は、新年度最初の行事として、昨年に引き続き八剣山周辺地域が今以上に魅力あふれる場所となるように、地域を育てることを目的として実施します。

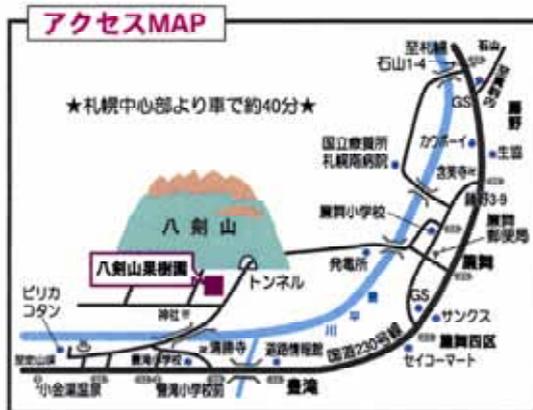
20年後には、八剣山周辺が「果樹の花や桜の花々が咲き乱れる春の名所」として、札幌市民や観光に訪れる人々の憩いの場所となるよう、道路の周辺や広場、地域を見わたせる場所に4～5年かけて植樹する予定ですが、2年目の今年は小金湯温泉のアイヌ文化交流センターから栄橋まで及び札幌市側の砥山橋からトンネルまでの道路沿いに植樹します。

- ・種類 花笠(八重桜)
- ・由来 松前町の浅利政俊氏が実生の中から選出育成した桜です。花が大きく、葉花しためしべが花の外につき出る様子が花笠に似ていることからこの名が付けました。
- ・開花時期 5月中旬～下旬
- ・植樹本数 50本

また、午後からは小金湯温泉から砥山橋までゴムボートで川を下るラフティング体験か、雪の残る古い林道を散策しながらの山菜の収穫体験を実施します。

・主 催 : 八剣山発見隊

### 【今回の行事実施場所】



— 桜の苗木植樹箇所

八剣山周辺の果樹園では果物を育てる作業の体験者を募集しています(ボランティア)。詳しくは下記までご連絡ください。

・砥山ふれあい果樹園(瀬戸修一) &FAX 011-596-2694

### 【行事の感想】

夜中に降った雪で、朝方はあたり一面真っ白でしたが、昼前には溶けてしまいました。しかし、晴れたり曇ったり時には雪がちらついたりという変化に富んだ天候でした。

前日に苗木を植える場所に支柱を立てて植樹する場所を確定させましたので、八剣山果樹園で植樹の方法や植樹後の桜の管理の仕方を説明してから、マイクロバスに乗り込んで、植樹場所に参加者全員で移動しました。

はじめに、札幌市側から植樹を始めました。道路沿いの日当たりの良い斜面に、約10m間隔で穴を掘り、1本の苗木を2～3人ずつ手分けして植樹しました。

その後、豊平川の栄橋の北側斜面、小金湯温泉入り口、八剣山が見わたせる道路に平行した旧定山溪鉄道の線路敷地、旧定山溪鉄道の滝の沢駅跡地及び道路に面した果樹園の敷地に、45本の苗木を植樹したところです。

残りの5本については、地域のお寺の住職さんをお願いして境内に植樹していただくこととしました。

皆さん、20年後の八剣山地域を想像してみてください。また、午後からはラフティングと2班に分かれての山菜採りを実施しました。



【八剣山をバックに、植樹した苗木の前での記念撮影】

### 【今後の行事予定】

- ・5月 9日 第3回環境講演会(段ボール箱・生ゴミ堆肥化)
- ・5月 23日 アイヌ文化にふれ 体験しよう
- ・6月 6日 探鳥会と豊平川河畔清掃&八剣山清掃登山

発行：八剣山発見隊事務局(事務局長 山澤 敬)  
061-2274 札幌市南区小金湯510番地  
011-596-2920 FAX 011-596-2920  
<http://sapporo.cool.ne.jp/hakentai/>

# 4月25日 桜の苗木植樹



【 道路沿いの日当たりの良い斜面で 】



【 麻ひもで苗木を支柱に固定 】



【 八剣山の裏側をバックに 】



【 豊平川の北側斜面で 】



【 小金湯温泉に向かう道路に沿って 】



【 八剣山をバックに旧線路敷地で 】

